

総合計画・総合戦略に対するご意見等への対応状況

【資料3】

No.	委員名	ご意見等（要旨） ※いただいたご意見を一部要約しているものがあります		関係する 施策・戦略	計画への反映 （反映しない場合はその理由）	担当課
1	委員 1	第2回書面 （総合計画） 第3回審議会	県外市外からの企業移転 （今後、井上の次の開発も検討されていくところ で官民一体となって企業誘致を前進させていく 必要がある）	施策30	現状と課題、施策の取組方針、主な取組内容に 企業誘致の推進を盛り込みました。	産業連携開 発課
2	委員 1	第2回書面 （総合計画） 第3回審議会	県外進学者の市内企業就職の支援 （県外進学者が、またふるさとに戻ってきてく れるような就職支援）	施策31	若者層の県外への流出を課題として掲げ、 高校在学中に地元企業への認知、愛着を高 めることができるよう主な取組内容に盛り 込みました。	産業連携開 発課
3	委員 1	第2回書面 （総合計画） 第3回審議会	行政のデジタル化による市民生活の利便性向上 （企業の紙文化の廃止が進んでいるが、行政サ イドもスマートで効率のよい行政運営により、 市民生活がより便利になっていくことを期待す る。）	施策36	主な取組内容に記載しました。なお、具体 的な取組については、2025年度中にDX推進 計画を策定しますので、その中で記載して いきます。	政策推進課
4	委員 1	第2回書面 （総合計画） 第3回審議会	中心市街地の活性化（インター周辺からの人の 回遊）	施策32 施策33	現状と課題、主な取組内容に「大型商業施 設と既存店舗との連携等について」などを 記載しました。	商業観光課
5	委員 1	第2回書面 （総合計画） 第3回審議会	新規就農者支援等による耕作放棄地の低減 （就農者支援や後継者不足への対応により、耕 作放棄地が低減するような施策を引き続きお願 いしたい。）	施策28	主な取り組み内容「農業後継者対策の推 進」に記載済です。	農林課
6	委員 1	第2回書面 （総合戦略） 第3回審議会	目標人口、移住者件数、空き家の調査・対策、 行政支援の充実 （これらの指標については、大切に考えていた だきたい。）	施策38 総合戦略	目標人口：総合戦略に記載しました。 移住者件数：施策38の成果指標にしまし た。 空き家の調査・対策：施策23の主な取組に 記載しました。	政策推進課 まちづくり 課
7	委員 1	第2回書面 （総合戦略） 第3回審議会	育児と仕事の両立支援サポート（早朝の小学校 等の居場所拡大など）	施策9	ファミリーサポート事業について施策9に 記載しました。	子ども課 学校教育課
8	委員 2	第2回書面 （総合計画）	地域医療に関し、高齢化社会が進行している状 況において、医療と介護をより密接に連携させ るための取り組み、例えば在宅医療の充実な ど、地域包括ケアシステムの効果をより高める 施策が重要になると考えます。	施策3	現在の計画の中でも取組みとしてあるた め、新たな標記はしませんが、医療と介護 の連携強化の取組みを推進します。	健康づくり 課
9	委員 2	第2回書面 （総合戦略）	予防医療について、住民の健康づくり意識を 醸成し、生活習慣病等の予防のための取組み をさらに推進するため、住民自らが参加しやす いプログラムを充実していくことが必要と考え ます。	施策2	健康寿命の延伸を目指し、妊娠期から高齢 期まで、一人ひとりの生涯を通じた健康づ くりができるようアプローチをしていきま す。詳細は、下位計画の健康づくりの指針 となる「須坂市健やか計画21」に基づき取 組みを実施します。	健康づくり 課
10	委員 2	第2回書面 （総合戦略）	地域（市内）の1次診療を担う診療所におい て、持続的な医療体制を構築するための取組 みとして、医師などの医療従事者を、市が計 画的に確保していくことも重要と思われます。	施策3	市で計画的に医療人材を確保することは難 しいため、計画へは記載しませんが、安心 できる医療体制の整備として、地域の医療 機関の状況や、医療圏域の状況も見なが ら、必要に応じ県や医師会等に相談し、広 域的に考えていきます。	健康づくり 課

No.	委員名	ご意見等（要旨） ※いただいたご意見を一部要約しているものがあります		関係する 施策・戦略	計画への反映 （反映しない場合はその理由）	担当課
11	委員 3	第2回書面 （総合戦略）	子育て世代、老人にやさしい街作り。たとえば、歩道の整備。 段差を無くし、ベビーカー、手押し車がスムーズに通れるようにする。	施策22	主な取り組み内容に歩道段差解消を追記しました。	道路河川課
12	委員 3	第2回書面 （総合戦略）	出産時に「子育て広場」の存在を知らせてあげる。	施策9	施策9に子育て応援アプリなどによる情報提供を記載しました。	子ども課
13	委員 4	第2回書面 （総合計画） 第3回審議会	プロセス指標の「区の運営に関わる女性役員がいる区の数」達成率75.4%とあります。昨年度、私が町の副区長、今年度は夫が区長を務めております。実際に町の活動をやってみて今後女性が区役員を担うには仕事量を減らしたり、市と区の仕組みなどを変えていかないと増えないと思います。現実（実際の経験者）の声を聞く機会を設けてほしい。 女性役員がいる区の数が指標となっていて、達成率75.4とあります。先ほどの総合計画前期基本計画及び総合戦略の進捗状況のところを見ると、男女共同参画社会の実現の満足度ということで、2023年度実績が27.4%、目標値が2025年度の25%ということで、達成率が現在109.6%と記載されていますが、この目標値の25%というのはもうちょっとアップされてくのでしょうか。	施策1	須坂市男女共同参画推進市民会議役員及び男女共同参画推進委員会でご意見を頂戴しました。 目標値は見直しました。	人権同和・男女共同参画課
14	委員 4	第2回書面 （総合計画）	ふるさと納税について、これからの須坂市の行政が思うように進まないのではないかと心配しております。（ふるさと納税による事業ができず、第六次総合計画・後期が出来上がっているのか心配しております。）	全体 施策34 施策37	ふるさと納税の2年間の指定取り消しを受け、大変厳しい財政運営を行う必要がある中での全体計画となっております。 ふるさと納税の寄附再開を見据えての準備も進めてまいりますが、行財政改革による、財政の健全化と市民サービスの維持向上を図り、第六次総合計画・後期基本計画の着実な推進に繋げてまいります。	政策推進課
15	委員 4	第2回書面 （総合戦略）	まちの活性化のため、空家対策事業に力を入れてほしい。インター周辺が注目されていますが、私の友人から「インター周辺は広すぎて普段の買い物は駅前のイオンで充分だ」との声がありました。駅周辺の活性化も大切だと思う。	施策23	空き家対策は今後更に重要になってきますので空家バンク事業を委託している民間事業者と連携して取り組んでまいります。駅周辺の活性化については立地適正化計画に沿って取り組んでまいります。	まちづくり課
16	委員 4	第2回書面 （総合戦略）	須坂市にはたくさんの美味しい果物がたくさんあります。もっとアピールしてみてもどうでしょうか。	施策28	主な取り組み内容「高品質・付加価値の高い農産物のPR」に記載済みです。	農林課
17	委員 5	第2回書面 （総合計画）	少子化が現実になってきた今年も様々な将来への課題が提案されているが、予算面で無理ということのない施策を住民といっしょに考えてほしい。 子育て中、親が一番困ることは、体調急変の時の小児科対応です。救急外来窓口が小児科医が当番とは限らない。小児科専門の独立した24時間安心して対応できる医療機関の実現を望みたい。	施策3	小児科専門の独立した24時間体制の医療機関を市町村単独で設置することは難しいと考えます。 ・医療機関休診時の#8000等、相談窓口の周知や救急外来・休日診療所運営支援等を継続していきます。 ・計画への記載はしないが、現在、長野広域で小児の相談体制（24時間）の検討がされています。	健康づくり課

No.	委員名	ご意見等（要旨） ※いただいたご意見を一部要約しているものがあります		関係する 施策・戦略	計画への反映 （反映しない場合はその理由）	担当課
18	委員 5	第2回書面 （総合計画）	免許返納による交通手段の問題では、生きがいを求めたり、買い物弱者を考える時、また、通院等の利便性を考えていただく施策を。	施策24	これまでもご指摘の観点で取組んでまいりました。施策の取り組み方針の記載の中で読み取れますので、今後もそのような視点で取組んでまいります。	まちづくり課
19	委員 5	第2回書面 （総合計画）	介護生活にならない為に、今まで以上に健康維持できる体制づくりも続けてほしい。	施策4	フレイル予防、介護予防事業の充実に取組めます。また、老人福祉センターの機能強化を図る等、高齢者の社会参加を促進していきます。	高齢者福祉課
20	委員 5	第2回書面 （総合戦略）	インター開発で須坂市の人口、しごとなど、どのように変化していくのか、楽しみではあるが、今後5年、無理のない行政を行ってほしい。	施策37	インター周辺大規模開発（イオンモール須坂や物流・ものづくり施設の整備）が進み、商業や雇用の拡大による活性化が期待されています。一方で、ふるさと納税の2年間の指定取消しにより、厳しい財政状況が続く見込みのため、今後は事業の必要性をしっかりと精査してまいります。	政策推進課
21	委員 6	第2回書面 （総合計画） （総合戦略）	少子高齢化社会の中で5万人程度の人口を維持してはいるものの高齢化率は30%越え、知恵や文化、伝統を継承していくための異世代交流の場を地域コミュニティだけに限らず教育の場へ。学区で区分された地域総合学習の枠にとられない須坂市全域への広がりも必要。	施策10	施策10にふるさと教育の推進やコミュニティスクールの推進を記載しました。	学校教育課
22	委員 6	第2回書面 （総合計画） （総合戦略）	地理的優位な立地ではあるものの公共交通手段がやはり長野駅から須坂へという導線意識は強い。峰の原を意識すると東京からは上田駅という意識なので（インターも上田菅平と長野須坂東への距離はほぼ20K強。移住者への呼び込みも上田からという視点は必要不可欠。）	施策38	峰の原高原に移住を検討している方には、上田方面からのアクセスという視点からの案内もしてまいります。	政策推進課
23	委員 6	第2回書面 （総合計画） （総合戦略）	上信越国立公園という国が認めた素晴らしい景観、自然生態系の価値を保護という観点から利用という観点へ。国立公園を資源とした観光産業を発展させるために多様な地域の関係者連携による景観整備、ガイド人材育成を含めた協働型管理運営の確立を目指したい。	施策33	主な取組内容に、「観光資源の活用、観光ガイドの育成等について」などを記載しました。	商業観光課
24	委員 6	第2回書面 （総合計画） （総合戦略）	歴史文化、博物館構想の中でまとめられた地域資源を結ぶ道しるべの1本化。	施策13	地域資源を結ぶ道しるべを念頭に、施策の取組方針に「多様な文化を学び育て、交流する創造的なまちづくりをめざし、機能分散型総合博物館、他の文化施設、教育施設などとの連携を図り、まるごと博物館構想を推進する」ことを記載します。	文化スポーツ課
25	委員 6	第2回書面 （総合計画） （総合戦略）	空き家、空き地（農山村知育も含む）の有効利用。柔軟な活用ができる規制緩和と教育活動への提供など	施策20	空き家、空き地の有効活用は重要な課題でありますので、柔軟な活用につながるよう取組んでまいります。	まちづくり課
26	委員 6	第2回書面 （総合計画） （総合戦略）	子育て世代が安心して教育（高校まで）を任せられる学校、地域で関わる学校教育の水準UP、学校外での教育活動の充実を目指したい。	施策10	施策10に新しい学校づくりの推進と特色ある教育・学校づくりを記載しました。	学校教育課
27	委員 6	第2回書面 （総合計画） （総合戦略）	地方によくある人が歩いていない歩道の荒れ方対応をどうしていくか、また、雪による道路の陥没等、今後ますます必要になってくるかと思うがそこへの不安は大きい。	施策22	ご指摘の事項について優先度を考慮して取組んでまいります。	道路河川課

No.	委員名	ご意見等（要旨） ※いただいたご意見を一部要約しているものがあります		関係する 施策・戦略	計画への反映 （反映しない場合はその理由）	担当課
28	委員 7	第2回書面 （総合計画）	「多様性を認め合い、誰もが活躍できるまち」「子どもの個性と力がのびのび育つ教育のまち」について、性教育の充実を提案します。 小学校4年生になると、「第二性徴」について学ぶが、それだけでは不十分。単に「生殖」についてだけでなく、自分の体は自分のもの、自分の体の大切な場所は人に見せたり触らせたりしない、から始まり、身体のしくみ、いのちはどうやって誕生するのか、そして、性暴力からどう自分を守るのか、ということです。 自分は望まれて生まれてきた、自分は大切にされる価値があると子ども自身が知ることによって自己肯定感が上がり、自分も他人も大切にできる子になります。 最近自分自身が性教育を学び、昨今の「セクハラ・マタハラ・女性蔑視・性暴力事件」、「いじめ・不登校・引きこもり・児童虐待」を無くしていくには子どもたちへの性教育しかないと思身に染みて分かりました。 今は「おうち性教育」の書籍もたくさん出ていますし、幼稚園の独自の取り組みで性教育の絵本や紙芝居を見させているところもありますが、まだまだ一般には浸透しているとはいえない。しかし、人間としての根っこの部分を育てるという意味で、最も重要な学びだと考えます。	施策1 施策9 施策10	学校における性教育は学習指導要領に基づき行うため特に記載していません。 いじめ・不登校・引きこもりについては施策10に項目を作りました。 施策9に児童虐待について包括的な支援を行うことを記載しました。 県人権条例（仮称）制定にあわせ、思春期（高等学校等）の性教育にパートナーを尊重する視点を加えていただくよう要望しました。	人権同和・男女共同参画課 子ども課 学校教育課
29	委員 7	第2回書面 （総合計画）	「地域資源を活かした観光の振興」の部分で、着物文化を推してみたいか？須坂クラシック美術館ではたくさん銘仙のコレクションを所蔵しており、着付体験もでき、着物が似合う景観がたくさんあります。外国人観光客にも着物は大人気ですし、着物を洋服と自由に組み合わせる新しいファッションも流行っていますし。お茶などとパッケージして日本文化体験をおやこ遊学に取り入れるのも良いと思います。	施策33	主な取組内容に、「インバウンド対策、体験商品の開発支援等について」などを記載しました。	商業観光課
30	委員 7	第2回書面 （総合戦略）	子どもへのお金の教育・英語教育の充実が必要だと考えています。 お金の教育に関して、「生活していくにはいくら必要か」、「どうやって稼ぐか」、「自分のやりたい仕事でいくら稼げるのか」、「足りなかったら何で補うのか」などを小学生のうちから考え、意識することで「どこでも自力で生きていける力」を身につけることができます。 「どこでも自力で生きていける力」があれば、仕事が少ない須坂にも定住する可能性が増すのではないかと思います。 英語教育に関して、ぜひ1年生でフォニックスを取り入れてほしいです。1年生の国語で、まずひらがなの読み書きから練習しますが、フォニックスはアルファベットに対応する音を学びます。フォニックスは英語圏の国ではひらがなの読み書きと同じように、幼稚園や小学校1年生に相当する時期に基礎の基礎として学ばれていますが、なぜか日本ではこれを一切やりません。今や英語ができないとできる仕事が無くなると言われている中、「どこでも自力で生きていける力」として英語力は必須です。小学校には外国人の先生もいらっしゃるの、ぜひ授業で取り入れてもらいたいです。	施策10	キャリア教育について施策10に記載しました。 金融教育については高校の学習指導要領に位置付けられています。 外国語の文字と音の関係を学ぶ手法はフォニックスだけではなく、タブレットも活用して小学生のうちから音に慣れる学習を進めています。また、特定の教科の学習方法を基本計画に記載することは避けました。	学校教育課

No.	委員名	ご意見等（要旨） ※いただいたご意見を一部要約しているものがあります		関係する 施策・戦略	計画への反映 （反映しない場合はその理由）	担当課
31	委員 7	第2回書面 （総合戦略）	おやこ遊学はとて面白いと思います。農業小学校や、昨年の森ラボのような内容は都会の子たちにもとても魅力的だと思います。 ユニークな教育というのは移住を検討している子育て世代にとってかなり強力な魅力になります。自分自身が移住する時にちょっと引っかかったのは、「子どもの学校の選択肢が相当に狭まる」という点でした。しかし、保育園留学に代表されるように、子どもの教育のために、お金と手間を惜しまない親は一定数います。	施策11	具体的な事業名は記載せず、屋外活動やスポーツ活動の充実という表現で施策11に記載しました。	子ども課
32	委員 8	第2回書面 （総合計画） （総合戦略）	○交通に関する整備について 保育園周辺の細い道には停止線や標識などなく、危険なことが度々あるので整備してほしい。インター周辺の開発が進み、渋滞が予想されるが、交通量の増加により通学・通園の際の安全性が不安。 また、須坂市の道は（保育園周辺だけでなく）見通しの悪い場所も多く、お互い注意していても事故に巻き込まれたり事故を起こしてしまう可能性もあります。 事故が起きたとしても命が守られるような整備をすすめる政策にも力を入れていただきたい。	施策22	保育園から聞き取りや現地調査を実施し可能なところから改善してきています。今後も関係機関と連携して取り組んでまいります。	道路河川課
33	委員 8	第2回書面 （総合計画） （総合戦略）	○情報の発信について （小児科の診察時間、公立保育園の主食持参など）保護者は知らなかった、もっと知りたいと思っているが、保護者がうまく情報を受け取れていないものがあるため、情報の発信量を増やして欲しい。不便を感じた時に、調べることも多いため、インターネットのようにいつでも閲覧できる情報公開を望みます。 全戸配布・隣組回覧や広報須坂での周知も大切ですが、過去のことや負の情報、今後の方向性も知りたいと思っています。 親子で外出の際に、市ホームページやいけいけすざかのホームページのイベントカレンダーも見ます。民間で行っているイベントなどはあまり無く、官民連携し、民間等で行っているイベントも全て見れるようなページが欲しいです。	施策35	施策9に子育て応援アプリ等で情報提供することを記載しました。 民間等が行っているイベントについては、情報収集を工夫し、できるだけ多く市ホームページに掲載するよう努めてまいります。	健康づくり課 子ども課 政策推進課
34	委員 8	第2回書面 （総合計画） （総合戦略）	○子どもが利用できる施設の整備 自然の中での体験が大切とあるが、天候や気温により外で遊ぶことが難しい日も多く、土日祝日などの子どもの居場所づくりとして、利用が少ない体育施設を予約の必要なく利用できる場所として開放していただければと感じます。 ながのこども館なかノビ！のように既存の施設を利用して、有料の子どもの利用場所を増やしていただきたい。 また、インター周辺にも、買い物中に子どもが遊べる市の施設があれば需要はあると考えます。	施策9	施策9に子育て応援アプリ等で情報提供することを記載しました。 既存の施設に加え、イオンモール内の子どもの遊びスペースについても紹介していきます。	子ども課
35	委員 2	第3回審議会	須坂市が進めている、健康予防に関してなかなか市民の受診率が高くなってこないの、いかに市民の方に浸透させていくか、今後十分考えていく必要があるのではないかと。	施策2	（※9再掲）健康寿命の延伸を目指し、妊娠期から高齢期まで、一人ひとりの生涯を通じた健康づくりができるようアプローチをしていきます。詳細は、下位計画の健康づくりの指針となる「須坂市健やか計画21」に基づき取組みを実施します。	健康づくり課
36	委員 9	第3回審議会	施策10、特色ある教育の推進に、今話題となっている、学園構想や部活動の地域移行の話、それから先生の働き方改革が叫ばれておりますので、施策の取組方針のところに、反映をしたほうがいいのではないかと。	施策10	施策10に全て記載しました。	学校教育課

No.	委員名	ご意見等（要旨） ※いただいたご意見を一部要約しているものがあります		関係する 施策・戦略	計画への反映 （反映しない場合はその理由）	担当課
37	委員 9	第3回審議会	施策11、児童・青少年健全育成の推進のところに学校の教育力それから家庭の教育力、地域の教育力というところがあるのですが、子供を育む力は現状どのようなになっているのかという課題を、きちんと捉えていただきたい。	施策11	施策11の課題と取り組み方針に記載しました。	子ども課
38	委員 9	第3回審議会	施策20、土地の有効利用の促進については、井上の開発計画に伴い、土地需要が非常に高くなっている、特に住宅地が不足しているという現状をどうしていくのかという問題と、もう一つ、井上の第2次開発構想が取り組まれておりますので、そこら辺をどのように計画の中に入れていくのか。	施策20	住宅地の需要に対しては主な取り組み内容に民間活力による低未利用地の宅地化などによる支援を記載しています。 井上の第2次開発については、主な取り組み内容にインター周辺地区の開発として推進を記載しています。	まちづくり課
39	委員 9	第3回審議会	施策24、公共交通の確保については、運転士不足ということで、バスの間引き運転等々あるが、現状の公共交通の充足度についてどうなっているのか。 また、共創のまちづくりに向けた各主体の役割では、企業はノーマイカーデーをやることと記載されているが、ノーマイカーデーをやっている企業が一つもないので、そういったところをどう捉え、施策に反映していくのか。	施策24	公共交通は運転手不足と利用者の減少などがあり現状にあった見直しが必要と考えています。 企業のノーマイカーデーについては、協力をお願いしてまいります。	まちづくり課
40	委員 9	第3回審議会	施策27、循環型社会の推進と地球温暖化対策については、トランプ政権になって、CO2削減について、今後、先行きを非常に心配している。また、成果指標の「地球温暖化に意識して生活をしている人の割合」が、2025年の目標値60%となっていますが、温暖化に対して危機感を持っていらっしゃる方が本当にいるのか。	施策27	須坂市市民総合意識調査報告書(2025年度版)で「地球温暖化を意識して生活をしている」と回答された方が45.6%となっており、当初の目標値からの下方修正は必要と考えていますが、県の中間見直し等も踏まえて対応してまいります。	生活環境課
41	委員 9	第3回審議会	施策28、農業の活性化について、今の米の価格高騰について、米が不足しているから起こっているという状況の中で、地産地消・地消地産というだけでなく、やはり国の食料自給率をいかに上げていくかということや、農業従事者の高齢化と人手不足に農業施策が追いついていかないからどんどん荒廃農地や食料自給率が下がってしまう現状にあるのではないのか。	施策28	前段：食料自給率に関しては国の政策に係るものであるため市町村計画への記載しません。 後段：指摘の件については、主な取り組み内容に記載済です。	農林課
42	委員 9	第3回審議会	施策29、森林の保全・活用について、現状、森林整備に手をつけていられるのか進めているのかどうかという点では、非常に疑問と思っています。 間伐や木材の利用、作業道の整備が本当に進んでいるのかという点については、非常に疑問視をしている。	施策29	施策の取組方針及び主な取り組み内容「森林の保健機能の増進」「間伐事業の推進と間伐材の活用」に記載済です。	農林課
43	委員 9	第3回審議会	施策30、強みを生かした新産業の創出について、井上のインター周辺の関係で、大型商業施設をはじめ、施設ができて上がってきているので、全面的に見直しが必要なのではないのか。	施策30	引き続き企業誘致に取り組む方針と共に、人手不足に対するAI・IoTを活用した生産効率の向上や、脱炭素経営などを盛り込み、持続的発展可能な産業の実現を目指す方針としました。	産業連携開発課
44	委員 9	第3回審議会	施策32、商業の活性化について、大型商業施設の関係で競合でなく、共創と連携、新しい共創ということで位置づけをして取り組んでいる。そういった視点で、この部分についても全面的に見直しが必要ではないのか。	施策32	現状と課題、施策の取り組み方針、主な取組内容に、「大型商業施設との連携、既存店舗の魅力発信の支援等について」などを記載しました。	商業観光課
45	委員 9	第3回審議会	施策34、特色を生かした地域振興の推進について、ふるさと納税が2年間、指名停止ということになると、ここにどういう形で盛り込んでいくのか、あるいは基本計画全般にふるさと納税から受ける影響を全く度外視していくのか、十分、審議会としての議論が必要なのではないのか。	施策34 施策37	ふるさと納税の2年間の指定取消しを踏まえ、今後の財政状況を勘案して全体の計画案を作成しました。 行財政改革による、財政の健全化と市民サービスの維持向上を図り、第六次総合計画・後期基本計画の着実な推進に繋げてまいります。 施策34では、ふるさと納税の寄附再開を見据えて基盤を整えていくこととし、信頼回復と安定的かつ持続的な発展を目指して取り組んでまいります。	政策推進課

No.	委員名	ご意見等（要旨） ※いただいたご意見を一部要約しているものがあります		関係する 施策・戦略	計画への反映 （反映しない場合はその理由）	担当課
46	委員 9	第3回審議会	施策36、ICT等による利便性の向上と業務効率化の促進について、行政事務におけるICTの利便性の向上業務の効率化は、民間から見ていると業務効率がどの程度進んでいるのか、それがどのように市民生活に反映されているのか、その効率化の部分が市民生活の向上のためになっているのか、全く見えない。	施策36	行政手続きのオンライン化や業務効率化の取組について、今後はオンライン申請やマイナンバーカードの活用など広報等を通じ、市民への見える化を進めます。	政策推進課
47	委員 9	第3回審議会	施策37、長期展望に立った財政運営についても、ふるさと納税の影響を大に受けるので、ふるさと納税の影響も反映しながら、どのように見直しをしていくのか。	施策37	短期的には、投資的事業の先送りや施設のあり方を含む組織の改編を行い、合わせて経常経費削減と見直しを進めます。中長期的には、充当可能な一般財源が大幅に増加することは無いことから、経常経費を抑えるため、さらなる見直しと新たな業務や事業の際は、ビルド&スクラップの徹底を図ります。	財政課
48	委員 9	第3回審議会	東京で合同就職説明会では、大学生の就職相談よりも、Iターンや中高年齢の方の就職相談が多くなってきているので、Iターンを重視していくべきではないか。	施策31	施策38「移住定住の促進及び若者の結婚支援」の現状と課題として、仕事と住居を一括して紹介する「移住支援信州須坂モデル」の向上を掲げ、移住支援チームの移住施策と連携して取り組んでまいります。	産業連携開発課
49	会長	第3回審議会	空き家の有効活用も大事ですが、外からお越しいただく皆さんには魅力的な住居があるというのも大事なようですので、それには国の補助金などが結構出ていますので、そういう雇用を呼び込むための住居整備について可能性があったら、ご検討ください。	施策31	施策38「移住定住の促進及び若者の結婚支援」の現状と課題として、仕事と住居を一括して紹介する「移住支援信州須坂モデル」の向上を掲げ、移住支援チームやまちづくり課など関係部署と連携して取り組んでまいります。	産業連携開発課 まちづくり課
50	会長	第3回審議会	スイスでは、農地の保全に政府から多くお金が入っていて、国民の皆さんは反対ないのですかとお聞きしたら、広い意味で国土の保全だということ、これは地域や国の行政がしっかりと取り組むべきテーマですので、そういうことにも須坂市としても気を配るという方向性をぜひ盛り込んでもらいたい。	施策20	主な取組内容の農地の保全と活用に「優良農地の保全及び遊休農地の解消と発生防止」、「農地の利用最適化の推進」と記載していますので、その中で取組んでまいります。	まちづくり課
51	会長	第3回審議会	子供の味覚というのは小学校6年、12歳ぐらいまでに形づくるので、イタリアなどでは、地場産のトマトなどのフルーツ・野菜を食べさせて、しっかりと味覚を豊かに形成してやると、一生その味を忘れられなくて、それがまた地域回帰の力にもなるという教育的な配慮もあるようです。したがって、地域の小中学校の給食に地域の産物を積極的に使っていくっていうのも大変重要な視点ではないか。	施策10	施策10の食育の推進の具体的な取り組みに記載しました。	学校教育課
52	会長	第3回審議会	行政をはじめとして、人工知能をいかにうまく道具として、我々のパートナー、知恵袋として、使っていくのかという時代がいよいよ来ているので、そういうものをどうやって地域社会の中にうまく取り込んでいくかということも計画の中に盛り込んでいくべき重要なことかと思う。	施策36	利便性の向上と業務の効率化のため、AIの研究・活用を取組内容に記載しました。	政策推進課
53	委員10	第3回審議会	デジタル人材を企業側でうまく活用して伸ばしていく、もしくはその人材の活躍を後押ししてくれるような体制をつくっていただけたらということ、それが非常に気になっている。ICTスキルの高い人材をうまく活用していただける場づくりや、職場環境みたいなところを、ぜひ気にしていただきたい。	施策31	デジタル人材の育成、活用に向けては、企業の意識醸成が重要であると認識しています。施策30の主な取組内容に「中小企業を対象としたDXに対する意識醸成と導入の支援」を掲げ、デジタル人材の育成だけではなく、企業体制の整備に繋げるよう取り組んでまいります。	産業連携開発課
54	委員 7	第3回審議会	運転士不足の問題もある中で、ライドシェアの導入なども民間事業者とも共同して検討されてはどうか。	施策24	ライドシェアも含め須坂市にふさわしい公共交通のあり方について今後も研究してまいります。	まちづくり課
55	委員11	第3回審議会	空き家バンクについて、Iターン者に向けた住宅の援助ということで、東京におられる方だと、古い建物とか、景観にマッチした環境に住んでみたいということもあるので、そういうところの魅力づくりを頑張っていただきたい。	施策23	空き家バンク事業等において活用できる古い建物についても取り組んでまいります。	まちづくり課

No.	委員名	ご意見等（要旨） ※いただいたご意見を一部要約しているものがあります		関係する 施策・戦略	計画への反映 （反映しない場合はその理由）	担当課
56	委員11	第3回審議会	蔵の町並みキャンパスを実施しているが、東京の大学や県内複数の大学が関わっていて非常に多様性があるので、これが須坂の応援団になり、また須坂で働いてくれるようにつなげていくことを継続して頑張っていたきたい。	施策34	蔵の町並みキャンパス事業の成果が多く大学の協力により出てきていますので、引き続き大学と連携して取組んでまいります。	まちづくり課
57	会長	第3回審議会	重伝建の指定も町の魅力を発信する大事なポイントになると思うので、地域づくりにどうやって生かしていくかという所をうまくまとめたきたい。	施策13	地域づくりへのいかし方の観点を踏まえ、取組み内容に「重要伝統的建造物群保存地区を中心とした、歴史的町並みを活かしたまちづくりの推進と住民の意識啓発」を記載します。	文化スポーツ課
58	委員 2	第3回審議会	医療DXが進んでいる。例えば市がモバイルドクターカー、専門の医療の車を市が運行して、遠隔、あるいは在宅の診療を行うということがもう実際に行われているので、早々に検討をお願いしたい。	施策3	・医療DXについては、マイナ保険証の利用により、オンライン資格確認や情報共有の効率化に等が期待できるため、マイナ保険証の利用促進を図ります。（計画へ反映） ・伊那市のモバイルクリニック事業については、看護師などの医療スタッフが移動診療車が出向き、車内のテレビ電話を用いて診療所の医師とオンライン診療を実施するもので、今後、受診困難者の増加や、医師不足・医師の高齢化を考えると課題解決の1つの方法であると考えます。訪問看護との連携等も考えられることから、「安心できる医療体制の整備」として、既存の協議会等の中で検討できればと思います。	健康づくり課 医療保険課
59	委員 2	第4回審議会	公共交通に関して、もう既にAIのオンデマンド交通を市と事業者が一緒になって進めているところもあるので、そういった積極的なDXの推進をぜひお願いしたい。	施策24	今後の課題でありますので研究してまいります。	まちづくり課